

「市役所トランスフォーメーションwithデジタル」～DX推進の基本方針～

1. 背景

- (1)「人口増・財政拡大・安定」時代の手法は、今の時代(人口減・財政縮小・VUCA等)に合っていない。
- (2)「役所のやり方>市民の視点」の傾向が一部業務に見受けられる。
- (3) デジタル活用により、より良いサービスを低コストで提供することが可能になりつつある。

2. 理念

- (1)物事の本質を考える (2)オープン・フラット (3)早く・センス良く(有識者・先進事例活用)

3. 基本方針

進め方:各部・課⇔DX推進部

意思決定・執行のプロセス、組織、文化の変革

事例:トツ下・各部課長のマネジメント
権限委譲(事業部制、包括予算)等

働きがいがあり、
働きやすい職場

熟議できる
ゆとり

簡単・便利+
サービス向上

事例:AI-OCR・RPA、オンライン申請 等

業務・市民サービスの変革

市民との対話

事例:オープンデータ、自分ごと化会議、
Decidim 等

※DX:環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。